

活動 報告第5弾!! みはら 2030 プロジェクト!

みはら 2030 プロジェクトは、三原に生まれ育った者、三原の高校に通う者として、「三原市を全国に誇れるまちにしたい」という思いを持つ生徒によるプロジェクトです。高校生のアイデアはイメージが先行し、ただの思いつきになってしまうという弱点を克服するため、RESAS とよばれる地域経済分析システムを活用したデータ分析によって、課題の背景にある要因を明らかにして、説得力のあるアイデアを考え、提案することを目指しています。



▲最初に出し合った政策アイデアは、まさに「思いつき」ばかりでした。



▲データをもとに政策を考えています。



▲三原市職員の方との意見交換会



データ分析の結果、三原市の人口減少は出生率ではなく流出数に問題があることを突き止めたグループは、三原市に公園が多いことに注目して、三原市を「公園のまち」としてアピールするアイデアを考えていました。詳細は、成果発表会で報告します。

最終成果報告会

日時：令和2年2月19日(水)
14:20~16:10

場所：本校体育館

- ※参加希望の方はHP掲載の申込票を使用し、FAX かメールにてお申し込みください。
- ※本校保護者の皆様は、申込は不要です。
- ※詳細はHP掲載の「ご案内」をご覧ください



▲中国経済産業局職員の方を招いたRESAS 使い方研修会

